

くまもと経済

表紙の人
Cover Story

中村 五木
天草市長
「イルカセンター」開業、天草観光の周遊拠点に

7 2019
月号
VOL.457

総力取材

熊本県・熊本市幹部人事 後編

特集

県内主要企業 2019年2・3・4月期決算と役員人事 後編

鶴屋百貨店がフィットネスジム開設 桜町再開発ビル内には業界大手進出

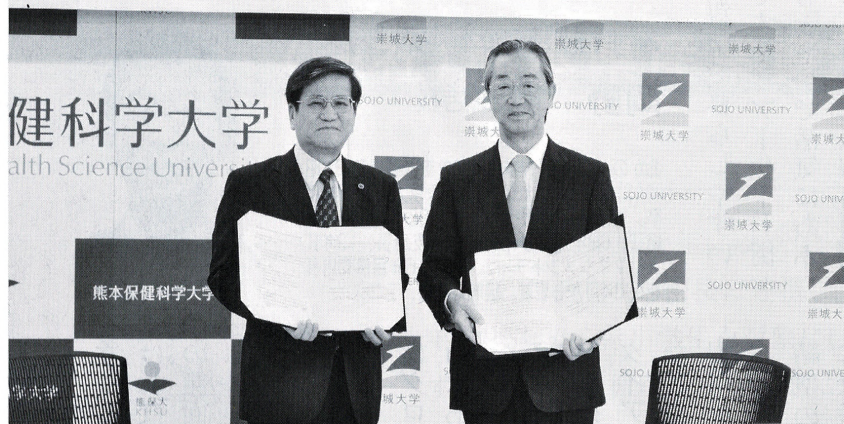
教育研究活動分野などでの包括連携協定締結

FOCUS ▶ K

熊本大は2校目、
崇城大は3校目の締結

(学)銀杏学園・熊本保健科学大
学(熊本市北区和泉町、崎元達
郎理事長・竹屋元裕学長)と(学)
君が淵学園・崇城大学(熊本市

式印調協携連活



▲左から竹屋元裕・熊本保健科学大学学長、中山峰男・崇城大学学長

熊本保健科学大学と崇城大学

西区池田4丁目、中山峰男理事
長・学長)は、6月17日に包括
連携協定を締結した。

この協定は、両大学が教育研
究および組織運営などの分野で
包括的な協力関係を築き、連携
を深めることで、教育研究活動

の充実、学生教育の
質的向上、教職員の
資質向上などに寄与
することを目的とし
て締結する。崇城大
学は神田外国語大
学、熊本学園大に続
き3校目の連携協定
締結。熊本保健科学
大学は、熊本学園大
学に続き2校目の連
携協定締結となつ
た。

の研鑽などのために必要な相互
交流に関する④その他両大
学が必要と認めることの4項
目。今後は①の項目については
共同研究の実施やシンポジウム
の共同開催を予定。②では両大
学の学生団体の交流や施設の
相互利用③についてはFD(F
aculty Development・方
法を改善し向上させるための組
織的な取組)・SD(Staff
Development・事務
職員や技術職員などの職員を対
象とした管理運営や教育・研究
支援までを含めた資質向上のた
めの組織的な取組)を目的とし
た講演会などの共同開催を検討
する。

共同研究や学生交流の 活発化に期待

協定調印式で竹屋・熊本保健
科学大学学長は「本学と崇城大
学さんはキャンパスが近いた
め、これまでも様々な取り組み

を行ってきた。今回の包括連携
協定の締結を契機に、ますます
両大学の連携が深まると期待し
ている。崇城大学さんには生物
生命学部や薬学部などライフサイ
エンスの分野で私たちと領域
が似通った分野がある。今後、
共同研究や大学院教育、また部
活における学生の交流、施設の
共有も可能ではないかと考えて
いる」と期待を述べた。

地域におけるプラットフォーム の形成を

中山理事長・学長は「熊本保
健科学大学が本学の近くに進出
してこられて以降、熊本市の北
部に学園都市ができるのではな
いかと期待している。今回の包
括連携協定締結で、地域に対し
様々な形で貢献できる枠組みが
できたのではないかと考えてい
る。現在地方におけるプラット
フォーム形成の必要性が叫ばれ
ているが、今回の連携協定締結
を契機として両大学で地域にお
ける大きなプラットフォームを
形成し、教育面においての貢献
を実施していきたいと考えてい
る」と意欲を見せた。

(企画開発部・石井道康)